取扱説明書

保証書付

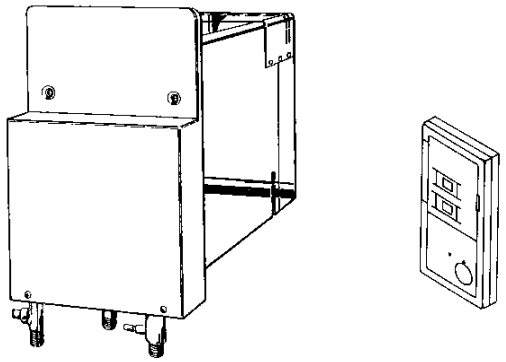
型式名	WFK-1600

品　HK-516RFWH
名　機器コード　550 6075

ガス給湯器

このたびはガス給湯器をお買い上げいただきまして誠にありがとうございました。

- **ご使用になる前にこの取扱説明書をお読みいただき正しくご使用ください。**
- **この説明書の23ページが保証書になっています。内容をよくご確認のうえ、大切に保存してください。**



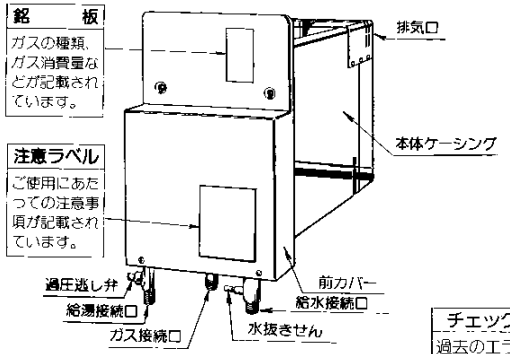
TOKYO GAS

目　次

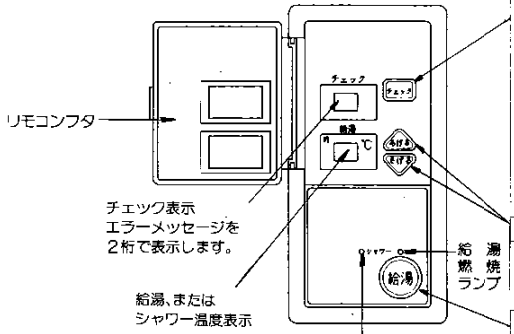
- ●各部の名まえとはたらき……1～2
- ●特に注意していただきたいこと……3～5
- ●使用方法
  - ・初めてお使いいただくときに……6
  - ・台所リモコンの使い方……7～8
  - ・浴室リモコンの使い方……9～11
  - ・機器内部の凍結予防方法……12～14
- ●点検・お手入れ……15
- ●故障かな？と思ったら……16～18
- ●仕　様……19～20
- ●長期間使用しない場合……21
- ●アフターサービスについて……21～22
- ●保　証　書……23

各部の名まえとはたらき

■本体



■台所リモコン（KR-207）



チェックスイッチ
過去のエラーメッセージを新しい順に8回記憶しています。給湯スイッチを1回押してからチェックスイッチを3秒以上押し続けると最も新しいエラーメッセージが表示されます。（以後、チェックスイッチを1回押す度に、新しいエラーメッセージから順に、表示します。新しいエラーメッセージは、10秒で表示を終了します。）

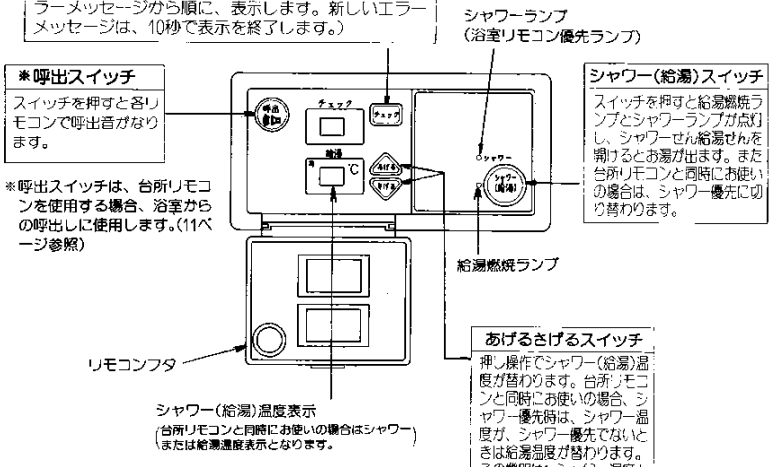
あげるさげるスイッチ
押し操作で給湯温度が替わります。

給湯スイッチ
スイッチを押すと給湯燃焼ランプが点灯し給湯せんを開けるとお湯が出ます。

シャワーランプ(浴室リモコン優先ランプ)
浴室リモコン側でシャワー（給湯）スイッチを押すと点灯します。シャワーランプ点灯時は、台所リモコンでの給湯温度の変更はできません。

(注)スイッチを押すと音（ピッ）がしてランプの表示が切り替りますが、手速いスイッチ操作をすると、スイッチが受け付けられないことがあります。しっかりと、スイッチを押して、ランプの表示が切り替わることを確認してください。

■浴室リモコン（別売部品 FR-207）



チェックスイッチ
過去のエラーメッセージを新しい順に8回記憶しています。給湯スイッチを1回押してからチェックスイッチを3秒以上押し続けると最も新しいエラーメッセージが表示されます。
（以後、チェックスイッチを1回押す度に、新しいエラーメッセージから順に、表示します。新しいエラーメッセージは、10秒で表示を終了します。）

＊呼出スイッチ
スイッチを押すと台リモコンで呼出音がなります。

＊呼出スイッチは、台所リモコンを使用する場合、浴室からの呼出しに使用します。(11ページ参照)

シャワーランプ（浴室リモコン優先ランプ）

シャワー（給湯）スイッチ
スイッチを押すと給湯燃焼ランプとシャワーランプが点灯し、シャワーせん給湯せんを開けるとお湯が出ます。また台所リモコンと同時にお使いの場合は、シャワー優先に切り替わります。

あげるさげるスイッチ
押し操作でシャワー（給湯）温度が替わります。台所リモコンと同時にお使いの場合、シャワー優先時は、シャワー温度が、シャワー優先でないときは給湯温度が替わります。この機能は、シャワー温度と給湯温度を別々に記憶できます。
(例.シャワー温度40℃、給湯温度38℃)

(注) スイッチを押すと、音(ピッ)がしてランプの表示が切り替りますが、手速いスイッチ操作をすると、スイッチが受け付けられないことがあります。しっかりと、スイッチを押して、ランプの表示が切り替わることを確認してください。

特に注意していただきたいこと

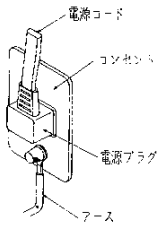
■使用ガスの種類の確認

- ガスの種類を確かめてください。
  機器本体（銘板）に表示してあるガスの種類以外では使用しないでください。
  ！故障や燃焼不良、過熱の原因となります。
- ガスの種類には、都市ガスとLPガスとがあり、都市ガスには、さらにガスグループの区分があります。
- 転居される場合は、地域によりガスの種類が異なりますので、転居先のガスの種類を確認の上、機器銘板と異なる場合は、お買い求めの販売店またはもよりの「東京ガス」にご相談ください。
  （21ページ参照）

メーカー型式	
設置方式	
ガスの種類およびグループ	●都市ガス12A13A
ガス消費量	
定格電源	
定格周波数	
製造年月日および製造番号	
製造業者名	

■使用電源の確認

- AC100V（50/60Hz）以外の電源では使用しないでください。
  ！故障や火災の原因になります。
- 電源プラグは、必ずコンセントに根元まで差し込んでください。
- アース線をアース端子に取付けてください。
  ！感電する恐れがあります。
  ［詳しくは、別冊「工事説明書」に記載してある内容をご参照ください。］

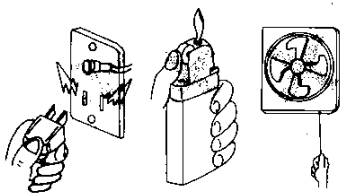


■設置場所について

- 機器の設置工事はお買い求めの販売店またはもよりの当社営業所に依頼し、安全な位置に正しく設置してご使用ください。
- 設置場所によっては、近隣の家と騒音によるトラブルが生じることがありますので十分配慮して設置してください。

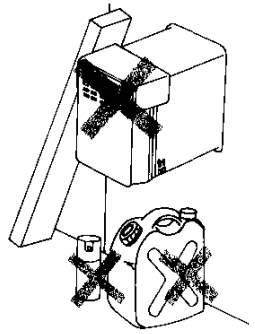
■ガス事故防止について

- ガス漏れに気づいたときは、すぐに使用をやめてガス元せんを閉めてお買い求めの販売店またはもよりのガス会社へご連絡ください。
- 東京ガスの係員が処置するまでは絶対にマッチやライター等の使用や、電源プラグの抜き差しや、近くの電気機器の「入」「切」をしないでください。
  ！ガス爆発の恐れがあります。



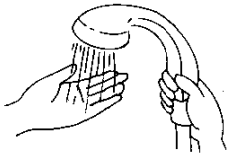
■火災予防

- 排気口の上や周囲には燃えやすいものを置かないでください。
  ！火災の原因になります。



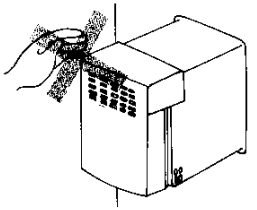
■シャワー使用時のご注意

- シャワーの使いはじめには、いきなり体や頭にかけずに手で湯温を確認してから使用するようにしてください。使いはじめに熱いお湯がでることがあります。
  シャワー、上がり湯をご使用になって湯を止めた直後やあたたか運転の終了直後にシャワーをお使いになる場合にもそのつど確認してください。小さいお子様が１人で使用する場合は、特に注意させてください。
  ！やけどの恐れがあります。



■やけどのご注意

- 使用中および使用直後は、機器の排気口や本体は高温になっていますので絶対に手を触れないでください。特に、小さなお子様がいる家庭では、注意してください。



■飲用についてのご注意

- しばらく使わなかったとき、はじめに出てくる水は飲んだり調理に用いないでください。
  ！健康を害する恐れがあります。

■市販の部品使用について

- この機器の付属品・純正部品以外は使わないでください。
  ！機器の異常の原因になることがあります。

■雷が発生しているとき

●雷が発生しているときは、使用を中止して、電源プラグをコンセントから抜いてください。
❗機器の故障の恐れがあります。

■停電のとき

●この機器は電気で作動しますので停電中は使用できません。
●停電中は全ての動作を停止します。この場合は、蛇口からのお湯は水になりますので、停電復帰まで給湯せんを閉めてください。
●停電復帰後も自動的に運転されませんので、6～11ページの「使用方法」にしたがって操作してください。

■異常時の処置

●ご使用中に普段と違った状態になったときや、地震、火災の場合、すぐに使用をやめて電源プラグを抜き、ガス元せんを閉めてください。
16～18ページの「故障かな？と思ったら」の項にしたがって処置をしてください。

■機器内部の凍結予防について

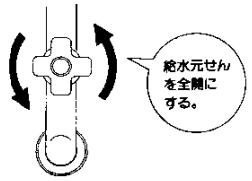
●機器内部の凍結予防は、12～14ページの機器内部の凍結予防方法にしたがって予防処置をしてください。
❗凍結すると、水漏れや故障の原因になります。

—MEMO—

使用方法 初めてお使いいただくときに

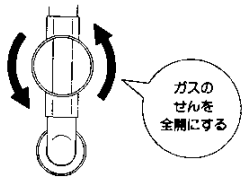
（使用前の確認）

1 給水元せんをいっぱいに開けます。

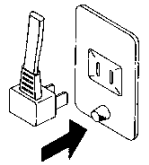


2 給湯せん、シャワーせんを開けて水が出ることを確認してください。

3 ガスせんを開けます。

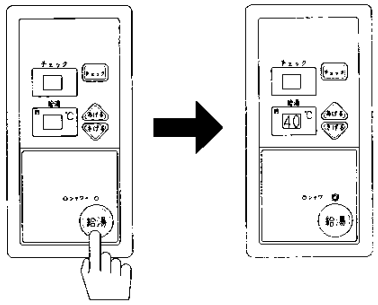


4 電源プラグを根本まで確実にコンセントに差し込みます。



（給湯の準備）

台所リモコンの（給湯）スイッチを押します。



●「給湯燃焼ランプ」が「緑色」に点灯し、給湯温度表示部に温度表示が出ます。
※別売部品の浴室リモコンを同時に使用する場合、浴室リモコン側にも給湯温度が表示されます。

電源プラグを差し込んで最初にお使いのときは、初期設定温度として40℃が設定されます。

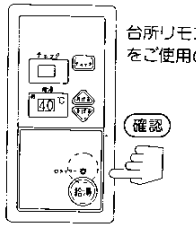
本取説では、ランプの表示を下記のように表わします。

○ 消灯　◎ 緑点灯　● 赤点灯

使用方法

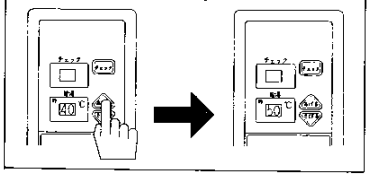
台所リモコンの使い方

1 台所リモコンの「給湯燃焼ランプ」が点灯していることを確かめます。



●「給湯燃焼ランプ」が「緑色」に点灯している場合は、動作2から操作してください。
●「給湯燃焼ランプ」が点灯していない場合は、(給湯)スイッチを押すと「給湯燃焼ランプ」が「緑色」に点灯します。

2 スイッチでお好みの給湯温度に設定します。



●給湯温度の表示は目安ですが、35~50℃、60℃の17段階に設定できます。
●スイッチは1回押すたびに、1段階づつ調節できますが、押しつづけると50℃までは速く動きます。

温度表示	通常1℃ずつ	熱湯
40℃	約35℃、36、……48、49、50	約60℃

3 台所、または洗面所の給湯せんを開けます。

●「給湯燃焼ランプ」が「緑色」から「赤色」になります。
●しばらくしてお湯が出ます。
(お湯が出るまでの時間は、配管長さによって変わります。)

4 使用後、給湯せんを閉めます。

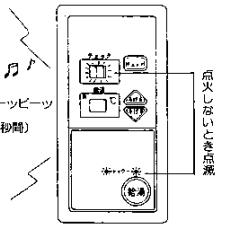
●お湯が止まると「給湯燃焼ランプ」が「赤色」から「緑色」に替わります。

(給湯)スイッチをそのまま「入」にしていても大丈夫です。

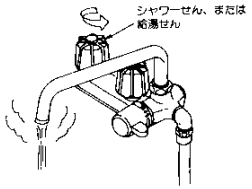
●通常「入」のままで「切」にする必要はありません。次回お使いのとき(湯温が同じで良い場合)そのまま給湯せんの開閉のみの操作で出湯できて便利です。
※給湯運転を解除したい場合、(給湯)スイッチを再度押します。また、浴室リモコンからも給湯運転の解除が可能です。この場合は(シャワー(給湯))スイッチを2度押してください。(1度押すと、シャワー優先状態(9ページ参照)となります。)

台所リモコンの使い方(つづき)

ご注意! (給湯及びシャワー使用時)



●お湯が出るまでの時間は、機器からの配管長さにより変わりますので、使い始めは最初に水が出てしばらくしてからお湯が出ます。
●はじめてご使用になるときなどは、ガス配管中に空気が入っていて点火しないことがあります。この場合、台所リモコンおよび台所リモコンの「給湯燃焼ランプ」が点滅し、さらにチェック表示部がエラーコード11で点滅し給湯不着火をお知らせします。
以上のような場合は、給湯せん、又は、シャワーせんを閉じ、給湯せんを開ける操作を数回繰り返してください。



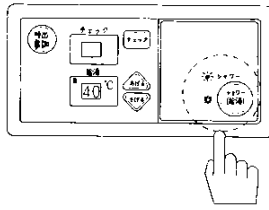
●給湯せん、シャワーせんを絞りすぎる(約2.5ℓ/min以下)と熱いお湯が出たり、消火することがあります。
●湯温を60℃に固定して、湯と水をミキシングして使用する場合、湯温調節がしづらい場合があります。この場合、給湯せんはほぼ全開で固定し、水の量で調節すると比較的易しく操作できます。
●給湯温度を60℃設定で使用したあとに一度給湯運転を解除しますと(シャワー(給湯)スイッチを押して「給湯燃焼ランプ」及び「シャワーランプ」を消す)、再びシャワーまたは給湯を使用するとき(再びシャワー(給湯)スイッチを押す)には、給湯温度は40℃に戻ります。
●給湯せんで湯量を絞っていくと、水の中の空気が分離して気泡となり、湯が白くなることがありますが、空気ですので心配はありません。
●2ヶ所で同時使用されますと、ぬるくなったり湯量が少なくなることがあります。
特に、シャワー使用中は同時使用を避けてください。
●夏期水温が30℃近くなりますと、低温にセットしても湯量が少ない場合には湯温が熱くなります。このような場合には、給湯せんをさらに開けて湯量を多く出すか給水せんを開けて湯と水を混ぜて使用してください。
●冬期水温が低くなると、高温にセットしても湯量が多い場合には、湯温が低くなります。このような場合には、給湯せんを絞ると高温の湯が得られます。

使用方法

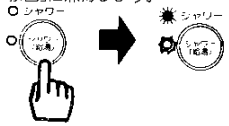
浴室リモコンの使い方

※別売の浴室リモコンをお風呂に取付けていただくと、お風呂から運転操作することができます。

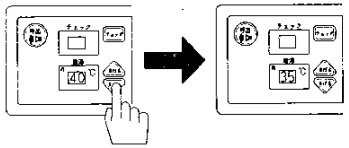
1 「給湯燃焼ランプ」が「緑色」に点灯しているか確認します。
別売部品の浴室リモコン(FR-207)をご使用の場合



●「給湯燃焼ランプ」が「緑色」に点灯している場合は、動作2から操作してください。
●「給湯燃焼ランプ」が「緑色」に点灯していない場合は、(シャワー(給湯)) スイッチを押します。
●「給湯燃焼ランプ」が「緑色」に点灯します。
●「シャワーランプ」が同時に「赤色」に点灯します。
※台所リモコンを同時にお使いの場合、「給湯燃焼ランプ」が「緑色」で「シャワーランプ」が消灯している時は、(シャワー(給湯)) スイッチを押すと「シャワーランプ」が「赤色」に点灯しシャワー優先に切り替わります。台所リモコン側も「給湯燃焼ランプ」は「緑色」に、「シャワーランプ」は「赤色」に点灯します。



2 スイッチでお好みのシャワーまたは給湯温度に設定します。



●台所リモコンでも スイッチを押せば温度設定はできます。
※ただし、シャワー優先ランプが点灯している場合は、台所リモコンで給湯温度の設定を変えることはできません。

シャワー優先とは…

(シャワーを安心してお使いいただくために)

●台所リモコンと同時にお使いの場合、シャワーランプ点灯時は、台所リモコン側では、給湯温度が変えられなくなっています。
●浴室でシャワーまたは給湯を使用している間は、別売部品の浴室リモコンの「給湯燃焼ランプ」が「赤色」に点灯すると共に「「シャワーランプ」も「赤色」に点灯します。
このとき、台所リモコンを台所・洗面所等で合わせて使用している場合は、台所リモコンの「シャワーランプ」も「赤色」に点灯し、浴室でシャワーまたは給湯を使用していることをお知らせします。

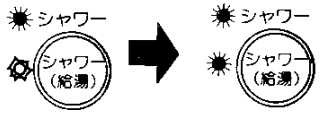
ご注意！

●表示している温度と給湯温度は、配管長さや外気温等により必ずしも一致しません。目安としてお使いください。

浴室リモコンの使い方(つづき)

3 シャワーせんまたは給湯せんを開けます。

●「給湯燃焼ランプ」が「緑色」から「赤色」に替わります。
●しばらくしてお湯が出ます。
(お湯が出るまでの時間は、配管長さによって変わります。)
※台所リモコンを同時に使用の場合は、台所リモコン側の「給湯燃焼ランプ」も「赤色」に替わります。

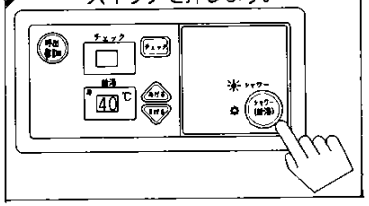


(シャワー・給湯停止)

1 シャワーせんまたは給湯せんを閉めます。

●お湯が止まり、「給湯燃焼ランプ」が「赤色」から「緑色」に替わります。
●「シャワーランプ」は「赤色」のまま点灯しています。
●浴室リモコンの「給湯燃焼ランプ」及び「シャワーランプ」が消えます。
●台所リモコンと合わせて使用している場合、台所リモコンの(給湯) スイッチを押しても解除できます。

2 もう一度(シャワー(給湯))スイッチを押します。

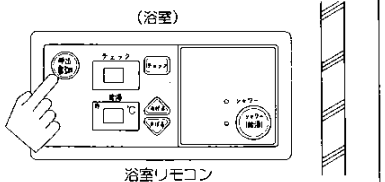


ご注意！

●解除後再び(シャワー(給湯)) スイッチを押してシャワー及び給湯を使用する場合、解除前の設定温度が35～50℃のときはそのまま同じ温度が表示されますが、解除前の設定温度が60℃であったときは40℃に戻ります。

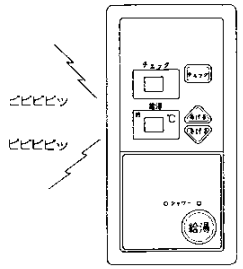
※呼び出しスイッチは、別売部品の浴室リモコンをお風呂で使用する場合、浴室からの呼び出しに使用します。

1 浴室リモコンの(呼出)スイッチを押します。



2 (呼出)スイッチから指を離します。

- 台所リモコンから呼出音が鳴り、家族にお知らせします。
- (呼出)スイッチを押している間、呼出音が流れます。
- 浴室リモコンからも呼出音は鳴りますが、故障ではありません。



- 各リモコンからの呼出音が止まります。

※浴室リモコン単独で使用する場合も、呼出スイッチを押すと呼出音は鳴りますが異常ではありません。

使用方法

機器内部の凍結予防方法

※機器が凍結すると、水漏れや故障の原因になることがあります。

冬期は寒冷地だけでなく暖かい地方でも、急な寒波による凍結がおこることがあります。
冷え込みが激しいときは、次のいずれかの方法で予防処置をとってください。

凍結予防ヒーターによる方法(通常の寒さのとき)

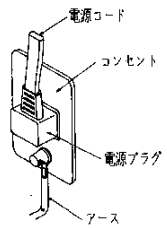
1 電源プラグをコンセントに入れた状態にします。

- この機器は気温が下がってくると自動的に機器内を保温し凍結を予防するヒーターが組込まれています。
  通常は、電源プラグをコンセントに入れた状態にしておけば機器内の凍結は予防できます。

- 凍結予防ヒーターは、リモコンのスイッチ操作に関係なくはたらきます。

…(ご注意!)…

- **電源プラグがコンセントに差し込まれていることを確認してください。抜けていると作動しませんのでご注意してください。**
- **漏電安全器が作動してないことを確認してください。(17ページ参照) 漏電安全器が作動している場合、凍結予防ヒータが作動しません。漏電していると思われる場合は電源プラグを抜き、お買い求めの販売店または、もよりの「東京ガス」までご連絡ください。(21ページ参照)**
- **ヒータは、機器内の保温をします。配管やバルブ類の凍結予防はできませんのでご注意ください。**

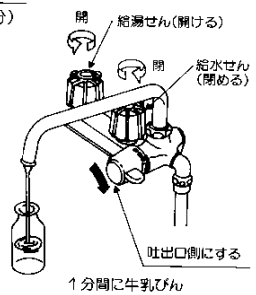


通水による方法（異常寒波や停電などのとき）

1 リモコン（給湯・シャワー）スイッチを「切」にします。
- 「給湯燃焼ランプ」が消灯します。

2 ガスせんを閉めます。

3 給湯せんをあけて、1分間に400cc（牛乳ビン2本分）ぐらい流します。
- 流量が不安定なことがありますので、念のため30分ぐらい後にもう一度流量を確認してください。



1分間に牛乳びん
2本分(400cc)以上

※給水せんは閉めておいてください。

器具の水抜きを行なう方法
（入居前や長期不在の場合、異常寒波のとき）

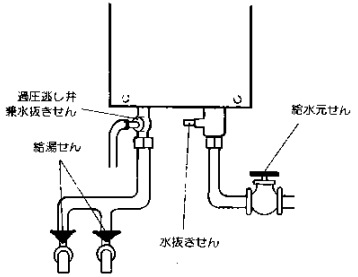
1 ガスせんを止め、電源プラグをコンセントから抜きます。

2 給水元せんを閉じます。
- 寒冷地域などで不凍せん使用時は不凍せんを閉じ、給水元せんを全開にします。

3 全ての給湯せんを全開にします。

機器内の凍結予防方法(つづき)

4 過圧逃し弁兼水抜きせんをゆるめたら、次に水抜きせんをゆるめて水を抜きます。
- 水抜きせんから出る水は、洗面器などでうけてください。
- 水がじゅうぶん抜けるのを確認したら、水抜きせんと過圧逃し弁兼水抜きせんを閉じておいてください。
- 再度ご使用になる前には、水抜きせんを閉じ、過圧逃し弁兼水抜きせんを閉じてから給水元せんをあけて、必ず給湯せんから水がでるのを確かめてください。また、水抜きせんからの水漏れがないことを確認して、いったん水を止めてから点火してください。



ご注意！

〔酷寒時〕
- この機器は外気温が－15℃以下になる場合には凍結防止のために水抜き処理が必要です。

〔凍結したときは〕
- 凍結により、給湯せん・シャワーせんから水が出ないときは、使用しないでください。
- 凍結したままで使用しますと、機器に異常が生じ危険です。
- 再度使用する場合は、ガス元せん、給湯・シャワーせんを閉め、解凍するのを待ちます。解凍して、通水したあと、水漏れがないことを確かめてからご使用ください。
- 凍結により、機器が破損した場合、高額の修理費用がかかります。(有料)
- 万一、機器や配管から水漏れするなどの異常がある場合は、ガス元せん、給水元せんを閉めてからお買い求めの販売店もしくは、もよりの「東京ガス」までご連絡ください。

点検・お手入れ

※機器を安全に、快適にお使いいただくために…

ご注意！

- 手入れの前には、ガスせん・給水元せんを閉め、機器が冷えてから行なってください。！機器使用中および使用終了直後は、排気口や本体が高温になっていますのでやけどする恐れがあります。
- 機器やリモコンは、絶対に分解しないでください。！故障の原因になります。

点検のポイント

- 機器の上やまわりに燃えやすいものがありませんか。
- 給気口・排気口が布などでふさがっていませんか。
- 機器や配管から水漏れしているような様子はありませんか。
- ガスのにおいはしませんか。
- 運転中に機器から異常音が聞こえませんか。
- 機器の外観に異常は見られませんか。

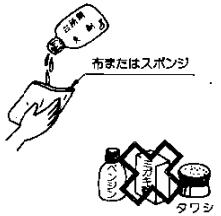
お手入れのしかた

●機器本体のお手入れは特に必要ありませんので、絶対に分解しないでください。

●機器外観やリモコンの表面の汚れがひどくておそうじされるときは、布またはスポンジに台所用洗剤(中性洗剤)をつけてふきとったあと、からぶきします。

ご注意！

- ミガキ粉やタワシなど固いものでこすらないでください。！傷がついて、塗装がはがれたり腐食の原因になります。
- シンナー・ベンジンなどの有機溶剤を使用しないでください。！前カバー、リモコン等は変色、変形、塗装のはがれの恐れがあります。
- リモコンケースには故意に湯水や洗剤をかけないでください。！リモコンの故障の原因になります。



故障かな？と思ったら

※次のことを調べてみてください。

現象	お調べいただきたいこと	参照ページ
リモコンのスイッチを押しても表示ランプが点灯しない	●電源プラグがコンセントに差し込まれていますか。	15ページ
給湯せんを開けてもお湯が出ない	●ガス元せんが全開になっていますか。 ●給水元せんが全開になっていますか。 ●断水ではありませんか。 ●リモコンの給湯(シャワー)スイッチを押しましたか。	6ページ
あついお湯が出ない	●リモコンの給湯温度表示が低くなっていませんか。 ●ガス元せんが全開になっていますか。	7ページ 6ページ
ぬるいお湯が出ない	●リモコンの給湯温度表示が高くなっていませんか。 ●水量を絞りすぎていませんか。(夏)	7ページ 8ページ

※リモコン表示ランプが点滅しているときは

- この機器は機器の故障または異常を検知すると、リモコンのチェック表示部がエラーコードを点滅表示します。(17ページの表で確認してください。)
- エラーコードの点滅は、(給湯(シャワー)) スイッチを押すと解除されます。

表　示	故障と思われる範囲または原因	処　　置
11 12	給湯不着火 給湯使用時、途中消火(失火)	ガス元せんの全開を確認し、エラーコードの点滅を解除します。再度機器の運転を行ってください。それでもエラー表示が出るときは修理依頼してください。
14 14	残火安全装置作動 過熱防止装置作動	安全装置の作動または故障が考えられます。 エラーコードの点滅を解除し、再度機器の運転を行ってください。それでもエラー表示が出るときは、修理依頼してください。
31 33 72	給湯サーミスタ系統の故障または異常検知 給水サーミスタショート故障、異常検知 給湯フレームロッド疑似炎検知	センサ関連の故障または機器の過熱による沸騰等が考えられます。エラーコードの点滅を解除し、再度機器の運転を行ってください。それでもエラー表示が出るときは、修理依頼してください。
61	ファン系統の故障 または異常検知	送風ファン関連の故障またはセンサによる異常検知が考えられます。エラーコードの点滅を解除し、再度機器の運転を行ってください。それでもエラー表示が出るときは、修理依頼してください。

- 機器を再運転しても表中のエラーコードが何度も表示される場合や、表中以外のエラーコード（71、75）が表示される場合は、ご自分で修理なさらないで、お求めの販売店か、もよりの「東京ガス」へご連絡ください。(21ページ参照)
- エラーコード00表示は、異常ではありません。そのままお使いください。
- 使用途中でリモコンのランプが点灯しなくなった場合、マイコンの安全装置または漏電安全器の作動が考えられますので、電源プラグをいったんコンセントより抜き、再度差込でください。それでも安全装置が作動する場合は、もよりの「東京ガス」までご連絡ください。
- ご使用中なんらかの原因で、過電流が流れ、電流ヒューズが切れたときは運転がとまります。電流ヒューズの交換は、もよりの「東京ガス」までご連絡ください。

次のような場合は、故障ではありません

状　況	理　由
給湯せんを開いてもすぐにお湯が出てこない	機器から給湯せんまでは距離がありますのでお湯が出てくるまでには、少し時間がかかります。
お湯の出を止めてもしばらく音がする	消火後7分間は燃焼ファンを回転させて、燃焼ガスを排出します。
排気口から寒い日に白い湯気がでる	排気の中の水蒸気が寒さで白く見える現象で異常ではありません。
高温出湯にすると、お湯が白くなる	水には空気が含まれていて加熱されると気泡となって現われるためのものです。異常ではありません。
過圧逃し弁兼水抜きせんから水滴が落ちるとき	機体内に高い圧力が生じた場合、過圧逃し弁の働きにより、水抜きせんから水滴が落ちることがありますが、別に異常ではありません。 （水滴が落ち、床が汚れるようなときはビニールホースで支障のない所へ排水できる様にしてください。）

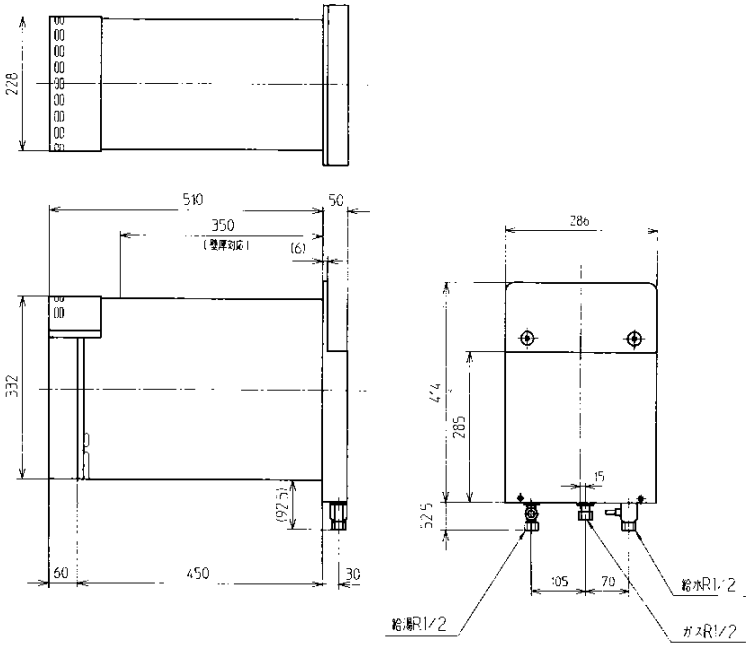
- この器具は、流水量が作動流量（2.5ℓ／min）以下になったときには、バーナに点火しません。
- 2ヶ所以上で同時にお湯を使用するときに、給湯配管の方法、給湯せんの開き具合によって、それぞれの給湯せんのお湯の量が異なることがあります。シャワー等をご使用中に、他の給湯せんを使用しますと、湯量や湯温が変動しますので、ご注意ください。

仕　様

■仕様表

項目		仕様	
外形寸法(本体)		幅286×高さ467×奥行560mm	
壁貫通部寸法		幅228×高さ332×奥行510mm	
重量(本体)		21kg	
接続寸法	ガス	R1/2（T.U接続）	
	給水・給湯	R1/2	
標準ガス消費量 kcal/h	ガス質	13A	12A
	給湯 最大	30,000	28,000
	給湯 最小	5,000	4,700
電気定格	電源	AC100V(50/60Hz)	
	消費電力	使用時最大 44W	
	凍結予防用ヒータ	64W	
最低作動水圧		0.2kgf/cm²	
使用水圧		0.55(動水圧)～8kgf/cm²	
制御システム	給湯	フィードフォワード＋フィードバック式ガス比例制御	
	ファン制御	DCファンによる回転数制御	
排気温度		260℃以下	
安全装置		・立消え安全装置　・過熱防止装置　・ファン回転検知 ・沸騰防止装置　・漏電安全器　・過圧逃し弁 ・残火安全装置　・凍結予防用ヒータ	
同梱部品		・台所リモコン（KR-207） ・取扱説明書（保証書付） ・設置工事説明書 ・台所リモコン取付金具（カールプラグ、ネジ付） ・本体取付金具（カールプラグ、ネジ付）	
別売部品		・浴室リモコン（FR-207） ・リモコンコード ・金枠（WFK-WAKU330/470） ・配管カバー（WFK-C680）	

■寸法図



■出湯能力

ガス種	標準号数（号）		温度上昇と標準出湯量(ℓ/min)				
			15deg	25	30	40	50
13A	能力大	16	＊26.7	＊16.0	13.3	10.0	8.0
	能力小	2.5	4.1	2.5	—	—	—
12A	能力大	15	＊25.0	＊15.0	12.5	9.4	7.5
	能力小	2.4	3.9	2.4	—	—	—

＊印は換算相当出湯能力を示す。
＊＊ deg は（出湯温度－入水温度）を示す。

長期間使用しない場合

・長期間使用しない場合は次の操作をしてください。

1. ガスの元せんを閉じる。
2. 給水元せんを閉じる。
3. 器具の水抜きを行なう。13~14ページの器具の水抜きを行なう方法によって水抜きを行なってください。
4. 電源プラグをコンセントから抜く。

アフターサービスについて

●アフターサービスのお申し込み

・まず、P16~18の「故障かな?と思ったら」をご確認のうえ、なお異常のあるときは、お買い上げの販売店またはもよりの「東京ガス」にご連絡ください。
・アフターサービスをお申しつけのときは、次のことをお知らせください。
1．お客様名、住所、電話番号、道順(付近の目印等)
2．品　名…HK-516RFWH（機器コード 550 6075）
3．現　象(表示ランプの状態・エラーコードの表示など、できるだけくわしく)
4．訪問ご希望日

●転居される場合

・ガスの種類が異なる地域へ転居される場合は、この器具をご利用することができませんので、転居先のガス種類を確認のうえ、転居先のガス会社に相談したうえでご使用ください。この場合、費用は、保証期間内でも有料となります。
・また、転居先で設置工事なさる場合は、必ず専門の工事店に依頼してください。

●保証について

・取扱説明書の23ページが保証書になっています。
・必ず、「販売店名・購入日」等の記入をお確かめになり保証書の内容をよくお読みの後、大切に保存してください。
・無料修理期間経過後の故障修理については、故障修理によって機能が維持できる場合、有料で修理いたします。

●補修用性能部品の最低保有期間について

補修用性能部品の最低保有期間は、当製品の製造打切後10年間となっています。なお、補修用性能部品とは、その製品の性能を維持するために必要な部品です。

—MEMO—

取扱説明書	HK－516RFWH ＜WFK－1600＞	5 5 0	6 0 7 5	13131

型式名	WFK-1600

給湯器保証書

品　　名	HK-516RFWH　給湯器

上記機器をお買い上げいただきましてありがとうございます。この保証書は東京ガス供給区域内において都市ガス用として、ご使用になる場合本書記載内容で無料修理をお約束するものです。

記

(1)保証期間は、お買い上げの日から2年間とし機器本体を対象とします。
(2)万一故障の場合はお買い上げの店、もしくはもよりの東京ガスへお申し出ください。原則として出張修理をいたします。
(3)サービス員が参上した時に本証書をお示しください。
(4)保証期間中でありましても次の場合には有料修理といたします。
　(イ)取扱説明書の注意書によらないでご使用になり故障した場合
　(ロ)お買い上げ後の取付場所の移動、落下等による故障および損傷
　(ハ)火災、天災、地変等による故障、その他不可抗力による故障
　(ニ)お買い上げの店、あるいは東京ガスに、ご連絡なしに改造された場合の故障
　(ホ)機器に表示してある以外のガスでご使用のため改造された場合。ただし、当社都合の場合はのぞきます。
　(ヘ)本証書を紛失された場合
(5)無料修理やアフターサービス等について、ご不明の場合はお買い上げの店または、もよりの東京ガス支社・営業所にお問合せください。

保証施行者　東京ガス株式会社
東京都港区海岸1丁目5番20号
電話　03（3433）2111

保証責任者　日立化成工業株式会社
東京都新宿区西新宿2丁目1番1号新宿三井ビル内私書箱
電話　03（3346）3111

お客様へ

1．この保証書をお受取りになる時に販売年月日、販売店名、販者印が記入してあることを確認してください。
2．本証書は再発行いたしませんので紛失されないよう大切に保存してください。
3．無料修理期間経過後の故障修理等につきましては取扱説明書をご覧ください。
4．この保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありません。

	年　月　日	修　理　内　容	サービス員㊞
修理記録			

機器コード						機番号	機番号	通番号	訂正番号
5	5	0	6	0	7	5	1	4	1

取扱説明書

PL法対応

保証書付

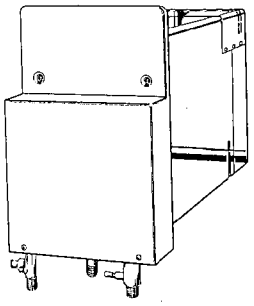
型式名	WFK-1600

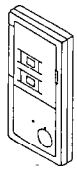
品名 HK-516RFWH
機器コード 550 6075

ガス給湯器

このたびはガス給湯器をお買い上げいただきまして誠にありがとうございました。

- ご使用になる前にこの取扱説明書をお読みいただき正しくご使用ください。
- この説明書の23ページが保証書になっています。内容をよくご確認のうえ、大切に保存してください。





TOKYO GAS

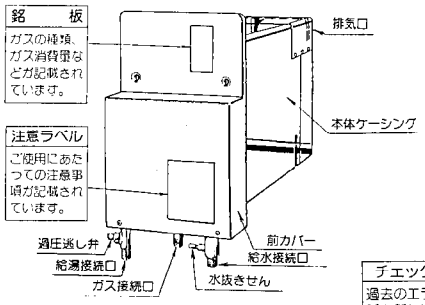
目　　次

- ●各部の名まえとはたらき……1～2
- ●特に注意していただきたいこと……3～5
- ●使用方法
  - ・初めてお使いいただくときに……6
  - ・台所リモコンの使い方……7～8
  - ・浴室リモコンの使い方……9～11
  - ・機器内部の凍結予防方法……12～14
- ●点検・お手入れ……15
- ●故障かな？と思ったら……16～18
- ●仕　様……19～20
- ●長期間使用しない場合……21
- ●アフターサービスについて……21～22
- ●保 証 書……23

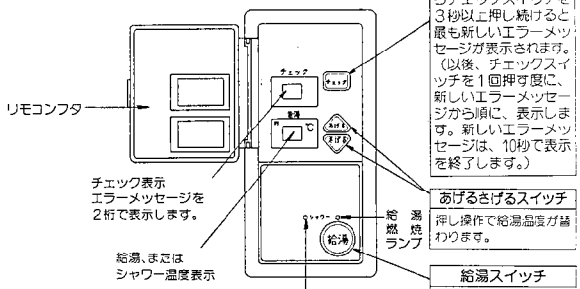
機器コード						種類番号		適用号数		予備
5	5	0	6	0	7	5	1	3	1	5	1

各部の名まえとはたらき

■本体



■台所リモコン（KR-207）



チェックスイッチ
過去のエラーメッセージを新しい順に8回記憶しています。給湯スイッチを1回押してからチェックスイッチを3秒以上押し続けると最も新しいエラーメッセージが表示されます。（以後、チェックスイッチを1回押す度に、新しいエラーメッセージから順に、表示します。新しいエラーメッセージは、10秒で表示を終了します。）

あげるさげるスイッチ
押し操作で給湯温度が替わります。

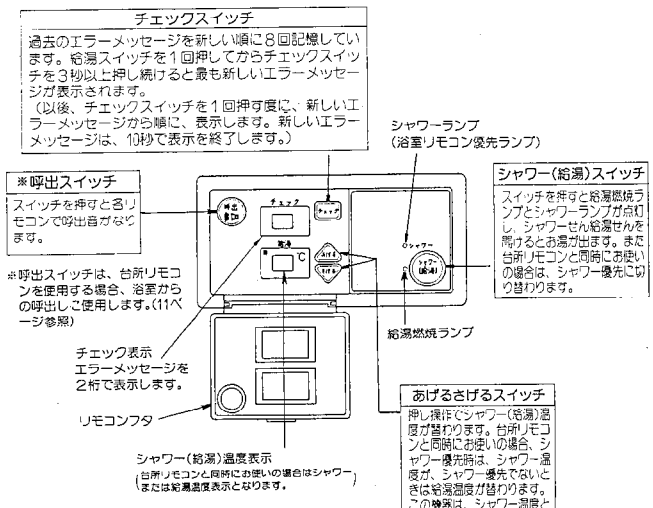
給湯スイッチ
スイッチを押すと給湯燃焼ランプが点灯し給湯せんを開けるとお湯が出ます。

シャワーランプ(浴室リモコン優先ランプ)
浴室リモコン側でシャワー（給湯）スイッチを押すと点灯します。シャワーランプ点灯時は、台所リモコンでの給湯温度の変更はできません。

(注)スイッチを押すと音（ピッ）がしてランプの表示が切り替りますが、手速いスイッチ操作をすると、スイッチが受け付けられないことがあります。しっかりと、スイッチを押して、ランプの表示が切り替わることを確認してください。

各部の名まえとはたらき(つづき)

■浴室リモコン(別売部品 FR-207)



(注) スイッチを押すと、音(ピッ)がしてランプの表示が切り替りますが、手速いスイッチ操作をすると、スイッチが受け付けられないことがあります。しっかりと、スイッチを押して、ランプの表示が切り替わることを確認してください。

特に注意していただきたいこと

■ 器具を安全に正しくお使いいただくために

この取扱説明書では、お客様や近隣の方々への危害や財産への損害を未然に防止するために説明文及び製品の表示では、いろいろな絵表示をしています。表示と意味は次のようになっています。内容をよくご確認してから本文をお読みください。

注意表示	意味
⚠危険	この表示を無視して誤った取扱をすると、使用者が死亡または重傷を負う危険が切迫して生じる場合が想定されることを表しています。
⚠警告	この表示を無視して誤った取扱をすると、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される場合を表しています。
⚠注意	この表示を無視して誤った取扱をすると、使用者が傷害を負う可能性が想定される場合、及び物的損害のみの発生が想定される場合を表しています。

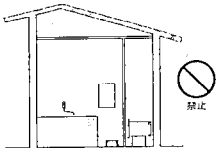
絵表示には次のような意味があります。

絵表示	意味	絵表示	意味	絵表示	意味
⚠	一般的な注意事項	⃠	一般的な禁止事項	❗	必ず行なう事項
⚠	感電注意	⃠	分解禁止	⏚	アース接続確認
⚠	高温注意	⃠	火気厳禁	🔌	電源プラグを抜く
⚠	発火注意	⃠	接触禁止	★	現象を表します

⚠危険

■ 機器の設置

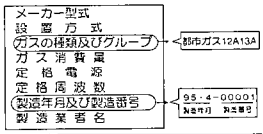
● この機器は、屋外用（壁貫通形）ですので絶対に屋内に設置しないでください。不完全燃焼を起こし大変危険です。



⚠警告

■ 使用ガスの種類の確認

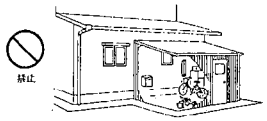
● ガスの種類を確かめてください。
機器本体（銘板）に表示してあるガスの種類以外では使用しないでください。
★故障や燃焼不良、過熱の原因となります。
● ガスの種類には、都市ガスとLPガスとがあり、都市ガスには、さらにガスグループの区分があります。
● 転居されされる場合は、地域によりガスの種類が異なりますので、転居先のガスの種類を確認の上、機器銘板と異なる場合は、お買い求めの販売店またはもよりの「東京ガス」にご相談ください。（21ページ参照）



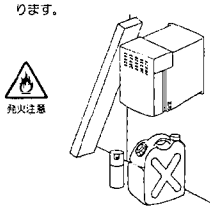
特に注意していただきたいこと(つづき)

⚠警告

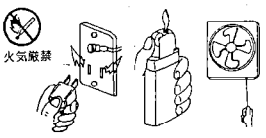
■ 設置場所について
- 機器の設置・移動及び付帯工事はお買い求めの販売店またはもよりの「東京ガス」に依頼し、安全な場所に正しく設置してご使用ください。
- 設置場所によっては、近隣の家と騒音によるトラブルが生じることがありますので十分配慮して設置してください。
- この機器は屋内式の屋外設置型器具ですので、増改築などによって、屋内状態にしないでください。また、波板などによって、囲いをすることもおやめください。



■ 火災予防
- 排気口の上や周囲には燃えやすいものを置かないでください。
- 機器の周辺ではガソリン、ベンジンなど引火の恐れのあるものを使用しないでください。
★火災の原因になる恐れがあります。
- 機器の周辺にスプレー缶を置かないでください。
★熱でスプレー缶の圧力が上がり破裂する恐れがあります。



■ ガス事故防止について
- ガス漏れに気づいたときは、すぐに使用をやめてガス元せんを閉めてお買い求め販売店またはもよりの「東京ガス」へご連絡ください。
- お買い求めの販売店やガス会社の係員が処置するまでは絶対にマッチやライター等の使用や、電源プラグの抜き差しや、近くの電気機器の「入」「切」をしないでください。
★ガス爆発の恐れがあります。



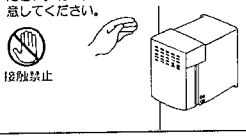
■ シャワー使用時のご注意
- シャワーの使いはじめには、いきなり体や頭にかけずに手で湯温を確認してから使用するようにしてください。使いはじめに熱いお湯が出ることがあります。シャワー、上がり湯をご使用になって湯を止めた直後にシャワーをお使いになる場合にもそのつど確認してください。小さいお子様が1人で使用する場合は、特に注意させてください。
★ やけどの恐れがあります。

■ 使用電源の確認
- AC100V（50／60Hz）以外の電源では使用しないでください。

■ 異常時の処置
- ご使用中に普段と違った状態になったときや、地震、火災の場合、すぐに使用をやめて電源プラグを抜き、ガス元せんを閉めてください。16～17 ページの「故障かな？と思ったら」の項にしたがって処置をしてください。

⚠注意

■ やけどのご注意
- 使用中および使用直後は、機器の排気口や本体は高温になっていますので絶対に手を触れないでください。特に、小さなお子様がいる家庭では、注意してください。



■ 運転停止（消火）時のご注意
- 燃焼中に電源プラグを抜いて消火しないでください。
★機器の故障の恐れがあります。

■ 用途についてのご注意
- この機器は、給湯・シャワー以外の用途には使用しないでください。
★思わぬ故障の原因になります。

お願い

■ ガス事故防止
- 機器使用時の点火、使用後の消火を確認してください。

■ 業務用としての使用禁止
- この機器は家庭用です。業務用には使用しないでください。いちじるしく製品の寿命が縮まります。

■ 積雪時の注意
- 積雪で排気口が塞がれているようなときは、不完全燃焼の原因になりますので使用を控えてください。

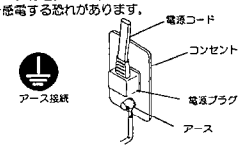
■ 浴室リモコンをお使いのお客様へ
- 浴室リモコンは、防水タイプになっていますが入浴中や、清掃などで故意に水をかけるとリモコン操作ができなくなることがあります。清掃については15ページの「点検・お手入れ」にしたがっておこなってください。また、リモコンは分解しないでください。

■ 飲用についてのご注意
- しばらく使わなかったとき、はじめにでてくる水は飲んだり調理に用いないでください。

■ 機器内部の凍結予防について
- 機器内部の凍結予防は、12～14 ページの「機器内部の凍結予防方法」にしたがって予防処置をしてください。
★凍結すると、水漏れや故障の原因になります。

■ 長期間使用しない場合
- 長期間使用しない場合は、万一のガス漏れを防止するため、21 ページの「長期間使用しない場合」にしたがって処置をしてください。

■ 電器事故防止
- 電源プラグは、必ずコンセントに確実に差し込んでください。
★プラグにほこりなどが付着していたり、差し込みがゆるいと感電や火災の原因になります。
- アース線をアース端子に取付けてください。
★感電する恐れがあります。



■ 雷が発生しているとき
- 雷が発生しているときは、使用を中止して電源プラグをコンセントから抜いてください。
★機器の故障の恐れがあります。

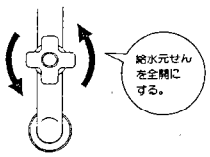
■ 停電のとき
- この機器は、電気で作動しますので停電中は使用できません。
- 停電中は全ての動作を停止します。この場合は蛇口からのお湯は水になりますので、停電復帰まで給湯せんを閉めてください。
- 停電復帰後も自動的に運転されませんので、6～11ページの「使用方法」にしたがって操作してください。

■ 市販の補助用具使用について
- この機器の付属品・純正部品以外は使わないでください。
★機器の異常の原因になることがあります。

使用方法 初めてお使いいただくときに

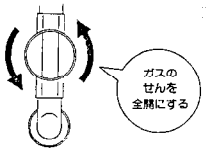
（使用前の確認）

1 給水元せんをいっぱいに開けます。

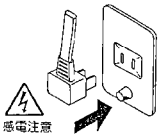


2 給湯せん、シャワーせんを開けて水が出ることを確認してください。

3 ガスせんを開けます。

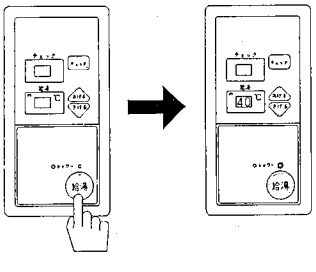


4 電源プラグを根元まで確実にコンセントに差し込みます。



（給湯の準備）

台所リモコンの（給湯）スイッチを押します。



- 「給湯燃焼ランプ」が「緑色」に点灯し、給湯温度表示部に温度表示が出ます。

※別売部品の浴室リモコンを同時に使用する場合、浴室リモコン側にも給湯温度が表示されます。

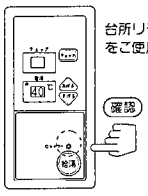
電源プラグを差し込んで最初にお使いのときは、初期設定温度として40℃が設定されます。

本取説では、ランプの表示を下記のように表わします。

○ 消灯　◎ 緑点灯　● 赤点灯

使用方法 台所リモコンの使い方

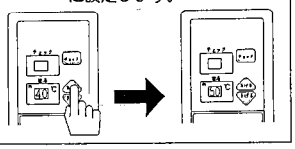
1 台所リモコンの「給湯燃焼ランプ」が点灯していることを確かめます。



- 「給湯燃焼ランプ」が「緑色」に点灯している場合は、動作2から操作してください。
- 「給湯燃焼ランプ」が点灯していない場合は、（給湯）スイッチを押すと「給湯燃焼ランプ」が「緑色」に点灯します。

機器コード							情報番号		通し番号		灯油番号
5	5	0	6	0	7	5	1	3	1	6	1

2 スイッチでお好みの給湯温度に設定します。



- 給湯温度の表示は目安ですが、35～50℃、60℃の17段階に設定できます。
- スイッチは1回押すたびに、1段階づつ調節できますが、押しつづけると50℃までは速く動きます。

温度表示	通常1℃ずつ	熱湯
40℃	約35℃、36、…… ……48、49、50	約60℃

3 台所、または洗面所の給湯せんを開けます。

- 「給湯燃焼ランプ」が「緑色」から「赤色」になります。
- しばらくしてお湯が出ます。
（お湯が出るまでの時間は、配管長さによって変わります。）

4 使用後、給湯せんを閉めます。

- お湯が止まると「給湯燃焼ランプ」が「赤色」から「緑色」に替わります。

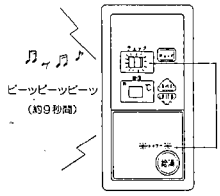
（給湯）スイッチをそのまま「入」にしていても大丈夫です。
- 通常「入」のままで「切」にする必要はありません。次回お使いのとき（湯温が同じで良い場合）そのまま給湯せんの開閉のみの操作で出湯できて便利です。

※給湯運転を解除したい場合、（給湯）スイッチを再度押します。また、浴室リモコンからも給湯運転の解除が可能です。この場合は（シャワー(給湯)）スイッチを2度押してください。（1度押すと、シャワー優先状態（9ページ参照）となります。）

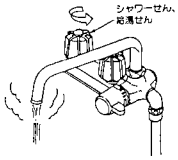
台所リモコンの使い方(つづき)

⚠（給湯及びシャワー使用時）

- お湯が出るまでの時間は、機器からの配管長さにより変わりますので、使い始めは最初に水が出てしばらくしてからお湯が出ます。
- はじめてご使用になるときなどは、ガス配管中に空気が入っていて点火しないことがあります。この場合、台所リモコンおよび台所リモコンの「給湯燃焼ランプ」が点滅し、さらにチェック表示部がエラーコード[11]で点滅し給湯不着火をお知らせします。
  以上のような場合は、給湯せん、又は、シャワーせんを閉じ、給湯せんを開ける操作を数回繰り返してください。



- 給湯せん、シャワーせんを絞りすぎる（約2.5ℓ/min以下）と熱いお湯が出たり、消火することがあります。
- 湯温を60℃に固定して、湯と水をミキシングして使用する場合、湯温調節がしづらい場合があります。この場合、給湯せんはほぼ全開で固定し、水の量で調節すると比較的容易く操作できます。



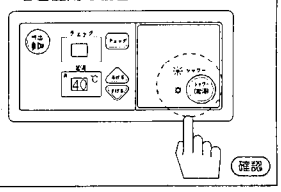
- 給湯温度を60℃設定で使用したあとに一度給湯運転を解除しますと（シャワー（給湯）スイッチを押して「給湯燃焼ランプ」及び「シャワーランプ」を消す）、再びシャワーまたは給湯を使用するとき（再びシャワー(給湯)スイッチを押す）には、給湯温度は40℃に戻ります。
- 給湯せんで湯量を絞っていくと、水の中の空気が分離して気ほうとなり、湯が白くなることがありますが、空気ですので心配はありません。
- 2ヶ所で同時使用されますと、ぬるくなったり湯量が少なくなることがあります。特に、シャワー使用中は同時使用を避けてください。
- 夏期水温が30℃近くなりますと、低温にセットしても湯量が少ない場合には湯温が熱くなります。このような場合には、給湯せんをさらに開けて湯量を多く出すか給水せんを開けて湯と水を混ぜて使用してください。
- 冬期水温が低くなると、高温にセットしても湯量が多い場合には、湯温が低くなります。このような場合には、給湯せんを絞ると高温の湯が得られます。

機器コード							特番	解約	通算号	呼出番号
5	5	0	6	0	7	5	1	3	1	7	1

使用方法 浴室リモコンの使い方

※別売の浴室リモコンをお風呂に取付けていただくと、お風呂から運転操作することができます。

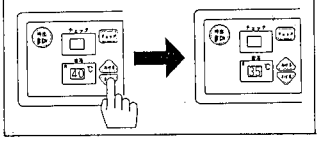
1 「給湯燃焼ランプ」が「緑色」に点灯しているか確認します。
別売部品の浴室リモコン(FR-207)をご使用の場合



- 「給湯燃焼ランプ」が「緑色」に点灯している場合は、動作**2**から操作してください。
- 「給湯燃焼ランプ」が「緑色」に点灯していない場合は、(シャワー(給湯)) スイッチを押します。
- 「給湯燃焼ランプ」が「緑色」に点灯します。
- 「シャワーランプ」が同時に「赤色」に点灯します。

※台所リモコンを同時にお使いの場合、「給湯燃焼ランプ」が「緑色」で「シャワーランプ」が消灯している時は、(シャワー(給湯)) スイッチを押すと「シャワーランプ」が「赤色」に点灯しシャワー優先に切り替わります。台所リモコン側も「給湯燃焼ランプ」は「緑色」に、「シャワーランプ」は「赤色」に点灯します。

2 スイッチでお好みのシャワーまたは給湯温度に設定します。



- 台所リモコンでも スイッチを押せば温度設定はできます。

※ただし、シャワー優先ランプが点灯している場合は、台所リモコンで給湯温度の設定を変えることはできません。

シャワー優先とは…（シャワーを安心してお使いいただくために）

- 台所リモコンと同時にお使いの場合、シャワーランプ点灯時は、台所リモコン側では、給湯温度が変えられなくなっています。
- 浴室でシャワーまたは給湯を使用している間は、別売部品の浴室リモコンの「給湯燃焼ランプ」が「赤色」に点灯すると共に「「シャワーランプ」も「赤色」に点灯します。
  このとき、台所リモコンを台所・洗面所等で含めて使用している場合は、台所リモコンの「シャワーランプ」も「赤色」に点灯し、浴室でシャワーまたは給湯を使用していることをお知らせします。

⚠

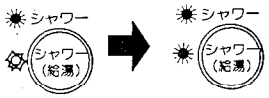
- 表示している温度と給湯温度は、配管長さや外気温等により必ずしも一致しません。目安としてお使いください。

浴室リモコンの使い方(つづき)

3 シャワーせんまたは給湯せんを開けます。

- 「給湯燃焼ランプ」が「緑色」から「赤色」に替わります。
- しばらくしてお湯が出ます。
  （お湯が出るまでの時間は、配管長さによって変わります。）

※台所リモコンを同時に使用の場合は、台所リモコン側の「給湯燃焼ランプ」も「赤色」に替わります。

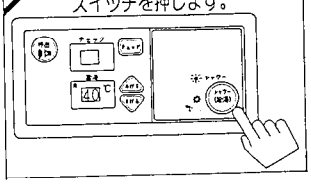


(シャワー・給湯停止)

1 シャワーせんまたは給湯せんを閉めます。

- お湯が止まり、「給湯燃焼ランプ」が「赤色」から「緑色」に替わります。
- 「シャワーランプ」は「赤色」のまま点灯しています。

2 もう一度(シャワー(給湯))スイッチを押します。



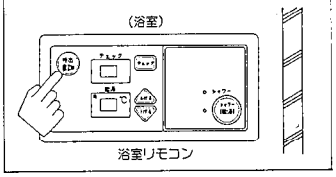
- 浴室リモコンの「給湯燃焼ランプ」及び「シャワーランプ」が消えます。
- 台所リモコンと合わせて使用している場合、台所リモコンの(給湯) スイッチを押しても解除できます。

⚠

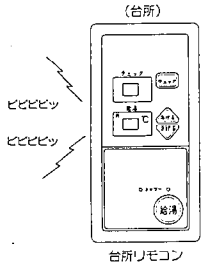
- 解除後再び(シャワー(給湯)) スイッチを押してシャワー及び給湯を使用する場合、解除前の設定温度が35～50℃のときはそのまま同じ温度が表示されますが、解除前の設定温度が60℃であったときはやけど防止のため40℃に戻ります。

※呼び出しスイッチは、別売部品の浴室リモコンをお風呂で使用する場合、浴室からの呼び出しに使用します。

1 浴室リモコンの(呼出)スイッチを押します。



- 台所リモコンから呼出音が鳴り、家族にお知らせします。
- (呼出) スイッチを押している間、呼出音が流れます。
- 浴室リモコンからも呼出音は鳴ります。



2 (呼出) スイッチから指を離します。

- 各リモコンからの呼出音が止まります。

※浴室リモコン単独で使用する場合も、呼出スイッチを押すと呼出音は鳴ります。

使用方法

機器内部の凍結予防方法

※機器が凍結すると、水漏れや故障の原因になることがあります。

必ず行う　冬期は寒冷地だけでなく暖かい地方でも、急な寒波による凍結がおこることがあります。
冷え込みが激しいときは、次のいずれかの方法で予防処置をとってください。

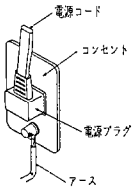
凍結予防ヒーターによる方法(通常の寒さのとき)

1 電源プラグをコンセントに入れた状態にします。

●この機器は気温が下がってくると自動的に機器内を保温し凍結を予防するヒーターが組込まれています。
通常は、電源プラグをコンセントに入れた状態にしておけば機器内の凍結は予防できます。

●凍結予防ヒーターは、リモコンのスイッチ操作に関係なくはたらきます。

⚠
- ●電源プラグがコンセントに差し込まれていることを確認してください。抜けていると作動しませんのでご注意してください。
- ●漏電安全器が作動してないことを確認してください。(17ページ参照) 漏電安全器が作動している場合、凍結予防ヒータが作動しません。漏電していると思われる場合は電源プラグを抜き、お買い求めの販売店または、もよりの「東京ガス」までご連絡ください。(21ページ参照)
- ●ヒータは、機器内の保温をします。配管やバルブ類の凍結予防はできませんのでご注意ください。



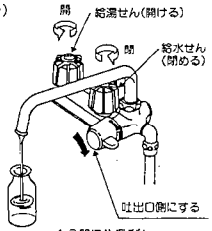
機器コード							機番号	通番号	訂正番号
5	5	0	6	0	7	5	1 3	1 8	1

通水による方法（異常寒波や停電などのとき）

1 リモコン（給湯・シャワー）スイッチを「切」にします。
- ●「給湯燃焼ランプ」が消灯します。

2 ガスせんを閉めます。

3 給湯せんをあけて、1分間に400cc（牛乳ビン2本分）ぐらい流します。
- ●流量が不安定なことがありますので、念のため30分ぐらい後にもう一度流量を確認してください。



1分間に牛乳びん
2本分(400cc)以上

※給水せんは閉めておいてください。

器具の水抜きを行なう方法
(入居前や長期不在の場合、異常寒波のとき)

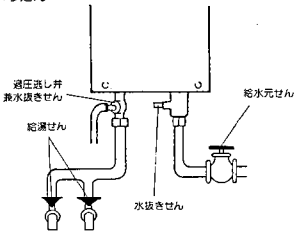
1 ガスせんを止め、電源プラグをコンセントから抜きます。

2 給水元せんを閉じます。
- ●寒冷地域などで不凍せん使用時は不凍せんを閉じ、給水元せんを全開にします。

3 全ての給湯せんを全開にします。

機器内の凍結予防方法(つづき)

4 過圧逃し弁兼水抜きせんをゆるめたら、次に水抜きせんをゆるめて水を抜きます。
- ●水抜きせんから出る水は、洗面器などでうけてください。
- ●水がじゅうぶん抜けるのを確認したら、水抜きせんと過圧逃し弁兼水抜きせんを閉じておいてください。
- ●再度ご使用になる前には、水抜きせんを閉じ、過圧逃し弁兼水抜きせんを閉じてから給水元せんをあけて、必ず給湯せんから水がでるのを確かめてください。また、水抜きせんからの水漏れがないことを確認して、いったん水を止めてから点火してください。



⚠
〔酷寒時〕
- ●この機器は外気温が−15℃以下になる場合には凍結防止のために水抜き処理が必要です。

〔凍結したときは〕
- ●凍結により、給湯せん・シャワーせんから水が出ないときは、使用しないでください。
- ●凍結したままで使用しますと、機器に異常が生じ危険です。
- ●再度使用する場合は、ガス元せん、給湯・シャワーせんを閉め、解凍するのを待ちます。解凍して、通水したあと、水漏れがないことを確かめてからご使用ください。
- ●凍結により、機器が破損した場合、高額の修理費用がかかります。(有料)
- ●万一、機器や配管から水漏れするなどの異常がある場合は、ガス元せん、給水元せんを閉めてからお買い求めの販売店もしくは、もよりの「東京ガス」までご連絡ください。

点検・お手入れ

※機器を安全に、快適にお使いいただくために…

⚠
- ●手入れの前には、ガスせん・給水元せんを閉め、機器が冷えてから行なってください。★機器使用中および使用終了直後は、排気口や本体が高温になっていますのでやけどする恐れがあります。
- ●機器やリモコンは、絶対に分解しないでください。★故障の原因になります。

点検のポイント

- ●機器の上やまわりに燃えやすいものがありませんか。
- ●給気口・排気口が布などでふさがっていませんか。
- ●機器や配管から水漏れしているような様子はありませんか。
- ●ガスのにおいはしませんか。
- ●運転中に機器から異常音が聞こえませんか。
- ●機器の外観に異常は見られませんか。

お手入れのしかた

●機器本体のお手入れは特に必要ありませんので、絶対に分解しないでください。

●機器外観やリモコンの表面の汚れがひどくておそうじされるときは、布またはスポンジに台所用洗剤(中性洗剤)をつけてふきとったあと、からぶきします。

⚠
- ●ミガキ粉やタワシなど固いものでこすらないでください。★傷がついて、塗装がはがれたり腐食の原因になります。
- ●シンナー・ベンジンなどの有機溶剤を使用しないでください。★前カバー、リモコン等は変色、変形、塗装のはがれの恐れがあります。
- ●リモコンケースには故意に湯水や洗剤をかけないでください。★リモコンの故障の原因になります。

故障かな？と思ったら

※次のことを調べてみてください。

現　象	お調べいただきたいこと	参照ページ
リモコンのスイッチを押しても表示ランプが点灯しない	●電源プラグがコンセントに差し込まれていますか。	15ページ
給湯せんを開けてもお湯が出ない	●ガス元せんが全開になっていますか。 ●給水元せんが全開になっていますか。 ●断水ではありませんか。 ●リモコンの給湯(シャワー)スイッチを押しましたか。	6ページ
あついお湯が出ない	●リモコンの給湯温度表示が低くなっていませんか。 ●ガス元せんが全開になっていますか。	7ページ 6ページ
ぬるいお湯が出ない	●リモコンの給湯温度表示が高くなっていませんか。 ●水量を絞りすぎていませんか。(夏)	7ページ 8ページ

※リモコン表示ランプが点滅しているときは
- この機器は機器の故障または異常を検知すると、リモコンのチェック表示部がエラーコードを点滅表示します。(17ページの表で確認してください。)
- エラーコードの点滅は、(給湯(シャワー))スイッチを押すと解除されます。

機器コード							機番号		通し番号	改正番号
5	5	0	6	0	7	5	1	3	1	9	1

表　示	故障と思われる範囲または原因	処　置
11 12	給湯不着火 給湯使用時、途中消火(失火)	ガス元せんの全開を確認し、エラーコードの点滅を解除します。再度機器の運転を行ってください。それでもエラー表示が出るときは修理依頼してください。
14 14	残火安全装置作動 過熱防止装置作動	安全装置の作動または故障が考えられます。 エラーコードの点滅を解除し、再度機器の運転を行ってください。それでもエラー表示が出るときは、修理依頼してください。
31 33 72	給湯サーミスタ系統の故障または異常検知 給水サーミスタショート故障、異常検知 給湯フレームロッド疑似炎検知	センサ関連の故障または機器の過熱による沸騰等が考えられます。エラーコードの点滅を解除し、再度機器の運転を行ってください。それでもエラー表示が出るときは、修理依頼してください。
61	ファン系統の故障 または異常検知	送風ファン関連の故障またはセンサによる異常検知が考えられます。エラーコードの点滅を解除し、再度機器の運転を行ってください。それでもエラー表示が出るときは、修理依頼してください。

- 機器を再運転しても表中のエラーコードが何度も表示される場合や、表中以外のエラーコード(71)、(75)が表示される場合は、ご自分で修理なさらないで、お求めの販売店か、もよりの「東京ガス」へご連絡ください。(21ページ参照)
- エラーコード(00)表示は、異常ではありません。そのままお使いください。
- 使用途中でリモコンのランプが点灯しなくなった場合、マイコンの安全装置または漏電安全器の作動が考えられますので、電源プラグをいったんコンセントより抜き、再度差込んでください。それでも安全装置が作動する場合は、もよりの「東京ガス」までご連絡ください。
- ご使用中なんらかの原因で、過電流が流れ、電流ヒューズが切れたときは運転がとまります。電流ヒューズの交換は、もよりの「東京ガス」までご連絡ください。

故障かな？と思ったら(つづき)

次のような場合は、故障ではありません

状　況	理　由
給湯せんを開いてもすぐにお湯が出てこない	機器から給湯せんまでは距離がありますのでお湯が出てくるまでには、少し時間がかかります。
お湯の出を止めてもしばらく音がする	消火後7分間は燃焼ファンを回転させて、燃焼ガスを排出します。
排気口から寒い日に白い湯気がでる	排気の中の水蒸気が寒さで白く見える現象で異常ではありません。
高温出湯にすると、お湯が白くなる	水には空気が含まれていて加熱されると気泡となって現われるためのものです。異常ではありません。
過圧逃し弁兼水抜きせんから水滴が落ちるとき	機体内に高い圧力が生じた場合、過圧逃し弁の働きにより、水抜きせんから水滴が落ちることがありますが、別に異常ではありません。 (水滴が落ち、床が汚れるようなときはビニールホースで支障のない所へ排水できる様にしてください。)

- この器具は、流水量が作動流量(2.5ℓ／min)以下になったときには、バーナに点火しません。
- 2ヶ所以上で同時にお湯を使用するときに、給湯配管の方法、給湯せんの開き具合によって、それぞれの給湯せんのお湯の量が異なることがあります。シャワー等をご使用中に、他の給湯せんを使用しますと、湯量や湯温が変動しますので、ご注意ください。

仕　様

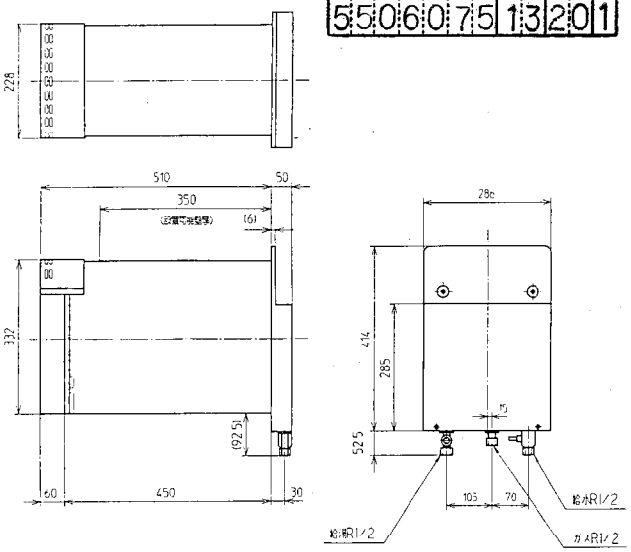
■仕様表

項　目		仕　様	
外形寸法(本体)		幅286×高さ467×奥行560mm	
壁貫通部寸法		幅228×高さ332×奥行510mm	
重　量(本体)		21kg	
接続寸法	ガス	R1/2 (TU接続)	
	給水・給湯	R1/2	
標準ガス消費量 kW (kcal/h)	ガス質	13A	12A
	給湯 最大	34.9 (30,000)	32.6 (28,000)
	給湯 最小	5.8 (5,000)	5.5 (4,700)
電気定格	電源	AC100V(50/60Hz)	
	消費電力	使用時最大 44W	
	凍結予防用ヒータ	64W	
最低作動水圧		19.6kPa (0.2kgf／cm²)	
使用水圧		53.9(動水圧) ～784kPa (0.55～8kgf／cm²)	
制御システム	給湯	フィードフォワード＋フィードバック式ガス比例制御	
	ファン制御	DCファンによる回転数制御	
排気温度		260℃以下	
安全装置		・立消え安全装置　・過熱防止装置　・ファン回転検知 ・沸騰防止装置　・漏電安全器　・過圧逃し弁 ・残火安全装置　・凍結予防用ヒータ	
同梱部品		・台所リモコン(KR-207) ・取扱説明書(保証書付) ・設置工事説明書 ・台所リモコン取付金具(カールプラグ、ネジ付) ・本体取付金具(カールプラグ、ネジ付)	
別売部品		・浴室リモコン(FR-207) ・リモコンコード ・金枠(WFK-WAKU350/470) ・配管カバー(WFKC-680) ・Cチャンバー接続用アダプタ(WF-C-ADD-4/3)	

仕　様（つづき）

■寸法図

機器コード	機番号	連番号	改良番号
550675	13	201	



■出湯能力

＊印は換算相当出湯能力を示す。

ガス種	標準号数（号）		温度上昇と標準出湯量（ℓ／min）				
			水温＋15℃	水温＋25℃	水温＋30℃	水温＋40℃	水温＋50℃
13A	能力大	16	＊26.7	＊16.0	13.3	10.0	8.0
	能力小	2.5	4.1	2.5	—	—	—
12A	能力大	15	＊25.0	＊15.0	12.5	9.4	7.5
	能力小	2.4	3.9	2.4	—	—	—

長期間使用しない場合

・長期間使用しない場合は次の操作をしてください。

- ガスの元せんを閉じる。
- 給水元せんを閉じる。
- 器具の水抜きを行なう。13~14ページの器具の水抜きを行なう方法によって水抜きを行なってください。
- 電源プラグをコンセントから抜く。

アフターサービスについて

●アフターサービスのお申し込み

・まず、P16~18の「故障かな？と思ったら」をご確認のうえ、なお異常のあるときは、お買い上げの販売店またはもよりの「東京ガス」にご連絡ください。
・アフターサービスをお申しつけのときは、次のことをお知らせください。
1．お客様名、住所、電話番号、道順(付近の目印等)
2．品　名…HK-516RFWH（機器コード 550 6075）
3．現　象(表示ランプの状態・エラーコードの表示など、できるだけくわしく)
4．訪問ご希望日

●転居される場合

・ガスの種類が異なる地域へ転居される場合は、この器具をご利用することができませんので、転居先のガス種類を確認のうえ、転居先のガス会社に相談したうえでご使用ください。この場合、費用は、保証期間内でも有料となります。
・また、転居先で設置工事なさる場合は、必ず専門の工事店に依頼してください。

●保証について

・取扱説明書の23ページが保証書になっています。
・必ず、「販売店名・購入日」等の記入をお確かめになり保証書の内容をよくお読みの後、大切に保存してください。
・無料修理期間経過後の故障修理については、故障修理によって機能が維持できる場合、有料で修理いたします。

アフターサービスについて（つづき）

●補修用性能部品の最低保有期間について

補修用性能部品の最低保有期間は、当製品の製造打切後10年間となっています。なお、補修用性能部品とは、その製品の性能を維持するために必要な部品です。

—MEMO—

型式名　WFK-1600

風呂給湯器保証書

品　名	HK-516RFWH　給湯器

上記機器をお買い上げいただきましてありがとうございます。この保証書は東京ガス供給区域内において都市ガス用として、ご使用になる場合本書記載内容で無料修理をお約束するものです。

記

(1)保証期間は、お買い上げの日から2年間とし機器本体を対象とします。
(2)万一故障の場合はお買い上げの店、もしくはもよりの東京ガスへお申し出ください。原則として出張修理をいたします。
(3)サービス員が参上した時に本証書をお示しください。
(4)保証期間中でありましても次の場合には有料修理といたします。
(イ)取扱説明書の注意書によらないでご使用になり故障した場合
(ロ)お買い上げ後の取付場所の移動、落下等による故障および損傷
(ハ)火災、天災、地変等による故障、その他不可抗力による故障
(ニ)お買い上げの店、あるいは東京ガスに、ご連絡なしに改造された場合の故障
(ホ)機器に表示してある以外のガスでご使用のため改造された場合。ただし、当社都合の場合はのぞきます。
(ヘ)本証書を紛失された場合
(5)無料修理やアフターサービス等について、ご不明の場合はお買い上げの店または、もよりの東京ガス支社・営業所にお問合せください。

保証履行者　東京ガス株式会社
東京都港区海岸1丁目5番20号
電話　03（3433）2111

保証責任者　日立化成工業株式会社
東京都新宿区西新宿2丁目1番1号（新宿三井ビル）
電話　03（5381）3100

お客様へ
1．この保証書をお受取りになる時に販売年月日、販売店名、担当者印が記入してあることを確認してください。
2．本証書は再発行いたしませんので紛失されないよう大切に保存してください。
3．無料修理期間経過後の故障修理等につきましては取扱説明書をご覧ください。
4．この保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありません。

	年　月　日	修　理　内　容	サービス員印
修理記録			